

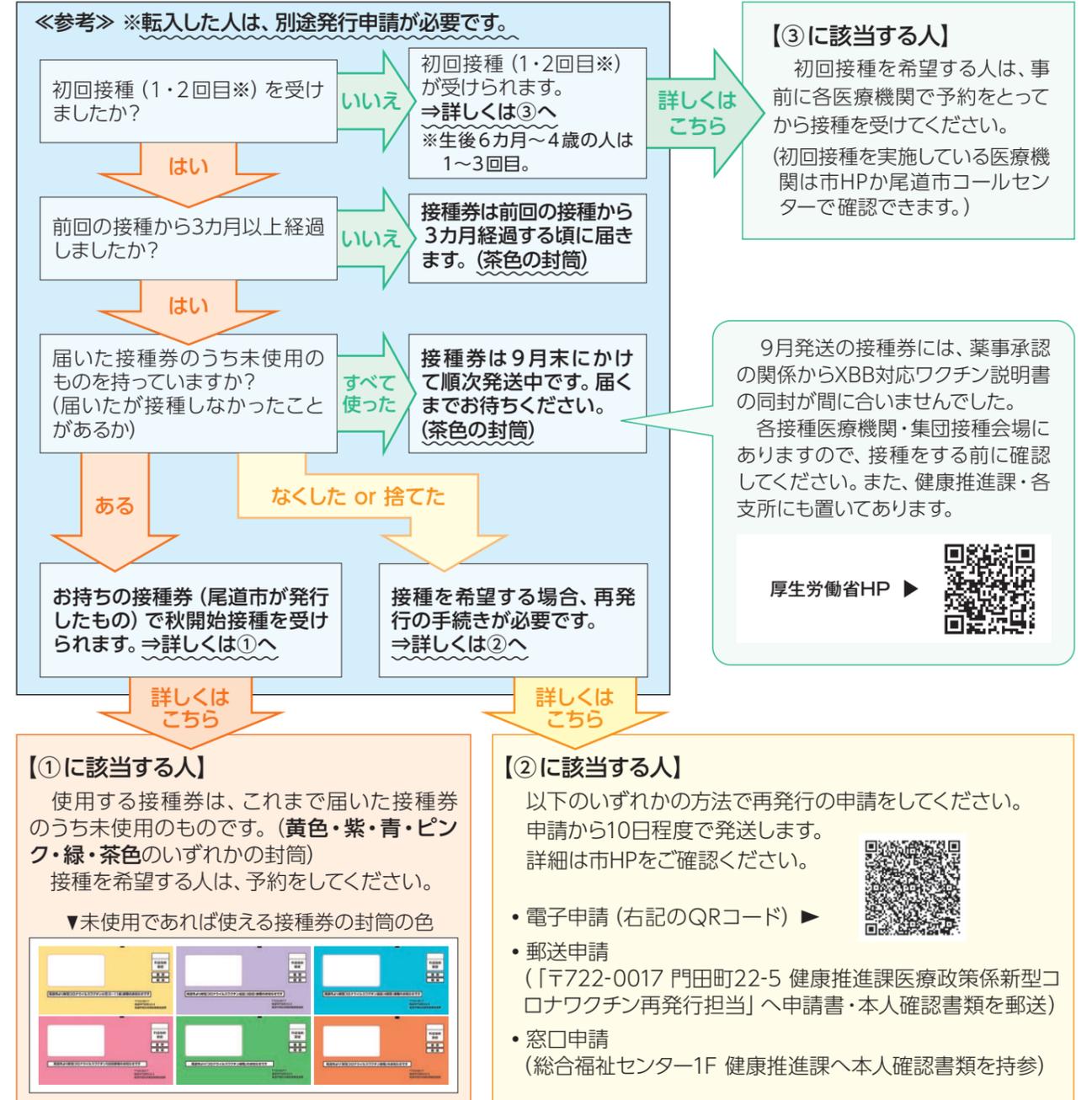


(8月31日現在) ※最新情報は市HPをご覧ください。

▲市HP

令和5年秋開始接種について

令和5年秋開始接種では、9月20日(水)～令和6年3月31日(日)までの間で1人1回の追加接種が可能です。使用する接種券は人によって異なりますので、以下の図で確認してください。《参考》
 なお、生後6カ月未満の人は、新型コロナウイルスワクチン接種の対象ではありませんのでご注意ください。



9月10日～16日は自殺予防週間です 一人では抱え込まず、相談しよう

自死の背景には、「健康問題」「経済・生活問題」「学校問題」「勤務問題」様々な要因が関与しており、その多くが、追い込まれた末に起こるものです。早めに、一人で抱えず相談することが大切です。



こころのストレスを感じたら

- 心配事や不安を書き出し「こころのもやもや」を言葉にすることで、気持ちが楽になることがあります。
- 友人や家族などと会話し、気持ちを伝えてみましょう。直接会えない時は、電話などを利用しましょう。

それでもつらい時には、専門家に相談してみよう。

相談先

- 広島県こころの悩み相談 ☎080-1577-4774 (月・火・木・金 9:00～12:00 13:00～16:00)
- よりそいホットライン ☎0120-279-338
- 健康推進課 ☎0848-24-1962 (土・日・祝日を除く 8:30～17:15)

● LINEやチャットでの相談案内
 まもろうよ ころ 厚生労働省

健康推進課 (☎0848-24-1962)

最新X線骨密度測定装置を導入しました

骨折の危険性が増大する疾患として骨粗しょう症があります。骨粗しょう症は椎体、前腕骨、大腿骨近位部などの骨折が生じやすく急速な高齢化に伴い年々、患者数が増加しています。骨の健康状態を知る指標として骨密度はよく知られていますが“骨質”はあまり耳にしたことがないと思いますが、骨粗しょう症の検査にとっても必要な要素です。骨の強さは骨密度が70%と骨質が30%により規定されています。そのため骨密度が正常値でも骨質の低下によって骨折のリスクが高くなる場合もあります。



この度の装置の導入で、従来の骨密度と“骨質”を組み合わせて評価することで、効果的な治療とつなげることが可能となりました。また、この装置は全身の脂肪量や筋肉量などの体組成も計測可能で診断の補助として期待されます。



尾道市立市民病院 (☎0848-47-1155(代))

尾道市立市民病院で歯科衛生士・言語聴覚士の採用試験を11月18日(土)に実施予定です。
 採用人数：各1人 ※詳しくは、9月中旬に市民病院HPや広報のみち10月号でお知らせします。

問い合わせ先

- 接種の予約・ワクチンについて一般的なこと など
尾道市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
 ☎0570-001-297/土・日・祝日を含む 8:30～17:15
- 接種後の副反応などに関する専門的な相談 など
広島県新型コロナウイルスワクチン相談センター
 ☎082-513-2847/土・日・祝日を含む 8:30～17:30

※聴覚障害等で電話やWEBでの相談、予約が難しい人は尾道市健康推進課までFAXにてご相談ください。(FAX 0848-24-1966)



■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。 日日時・期間 場所 対象 内容 料定員 料金 持ち参物 電子メール 締切

くらしの窓

健康・福祉

子育て

スポーツ

芸術・文化

情報アラカルト

相談